

新年宴会 / 新役員就任式

北米沖縄県人会では新役員就任式及び新年宴会をロス郊外のレストランで開催した。参加人数は600人。第一部は日本国総領事館勤務、民間大使でもあるジュリアン・エリーさんの司会で幕開けした。島根ヘリーンさんにより先輩パイオニア達への黙祷、比嘉朝儀県人会会長の挨拶、理事・役員及び去年一年間を通して顕著に奉仕活動をしたメンオブ・ザイヤーに安次富正信さん(金武出身)、ウーマンオブ・ザイヤーに島美恵子さん(那覇出身)達への感謝状が、県人会館の位置するガーデナ市の市長テランス・テラウチ氏及びカリフォルニア州議会議員のジョウジ・ナカノ氏を代表してステイシー・トダさんより授与された。比嘉会長は挨拶の中で「去年就任当時計画を立てた、図書館の充実化、かじまやあ及び島くとうばクラブの設置、第二部沖縄県人会史の発行を目指した実行委員会による編集開始など、皆さんの多大なサポートにより県人会が大きく進展しつつあることに感謝します」と述べた。今年八月にハワイ・ホノルルにて第一回世界のウチナンチュ会議が開催されるのでWUB HAWAII 創設者の仲宗根ロバート及び弁護士の高場エドワードさんが挨拶され、参加を呼びかけた。

昼食をはさんで第二部が大城リリ子さんの司会で開始され、野村流古典音楽保存会北米支部、野村流古典音楽協会北米支部他四団体による琉球古典音楽の演奏、真境名本流真境名愛子・玉城流冠千会与那嶺恵子・玉城流琉扇会キム・カノナス各琉舞道場門下生による舞踊、宮城能松・幸地由記・石原春雄各琉球民謡研究所ガ琉球民謡、アリソン新川・富田朝子・沢岷バーブ・安正兄弟・山内アキコ・ジョセフジョーンズがカラオケ、理事グループがコーラス、琉球国祭太鼓ガ太鼓演舞、青荘年部員達が女装をしてフラダンスをして爆笑をかい、そして参加者全員でカチャーシーを踊って閉会した。会員より寄贈された景品抽選会大賞は神谷ケン寄贈のDVDプレイヤーを宜野座キヨシさん、上原民子寄贈のカラー・テレビは島山明美さんがそれぞれ受賞した。

本年度の理事・役員は以下のとおり(敬称略)。

比嘉朝儀(会長)、玉栄ポール(副会長)、神谷ケン(副会長、建設)、当銘貞夫(副会長、歴史)、安里エソル(副会長、婦人会長)、島根ヘリーン(記録)、呉屋君子(通信)、国吉ジェーン(会計)、西内ヴィッキー(財務委員長)、遠藤ネオミ(監査)、新川勝子(監査)、山城春雄(PR)、安次富正信(理事)、島美恵子(理事)、桃原正雄(理事)、赤嶺富子・モーリス恵子(ソーシャル)、新垣幸子(芸能部)、大城リリ子(会員)、忍足(おしだり)ターシャ(奨学)、徳永愛子(文化)、玉栄エドワード(シニア)、新島ナンシー(ニュースレター)、松川美恵子(青荘年部長)。

民間大使: ジュリアン・エリー、山城春雄、当銘貞夫

当銘貞夫(琉球新報北米通信員)

写真上、左から島美恵子、県人会会長 比嘉朝儀、安次富正信(年女、年男受賞式)写真下、赤嶺富子、大城リリ子、島美恵子、安里エソル。